



NSユニテッド海運株式会社

証券コード 9110

2025年度(中間期) 事業の報告書

(2025年4月1日▶2025年9月30日)

代表取締役社長

山中一馬



株主の皆さまへ

To Our Shareholders

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

事業環境に関して

当中間期(中間連結会計期間)の外航海運事業において、ドライバルクにつきまちは、中国経済の内需低迷が続く中でも、鉄鉱石・穀物・マイナバルクの輸送需要は底堅く推移しました。紅海・スエズ運河の通航リスク継続に起因する喜望峰迂回による長距離輸送や、各種環境規制による減速航海の進展が、船腹需給を引き締める要因となりました。アフリカ積みボーキサイトの出荷が好調だったこともあり、ケープ型撒積船(18万重量トン型)の市況は緩やかな上昇基調で推移しました。パナマックス型以下の中小型撒積船(2~8万重量トン型)につきまちは、パナマ運河の渾水問題は期初にかけて解消され、通航制限も緩和された一方で、紅海・スエズ運河では依然として通航リスクが続いています。また中国が穀物の輸入先を米国から南米に切り替えたことにより、トンマイル(輸送距離×貨物量)が増加し、これらの要因から船腹の需給は引き締まった状態が続いています。

VLGC(大型LPG運搬船)につきまちは、LPGの輸送需要は堅調に推移しましたが、パナマ運河の通航制限緩和により船舶の回転率が改善したことで、期中後半にかけて市況は横ばいで推移しました。

当中間期の業績・配当に関して

このような環境下、当中間期の連結業績は、売上高1,115億29百万円、営業利益92億40百万円、経常利益84億83百万円、親会社株主に帰属する中間純利益110億47百万円となりました。

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、今年度も中間配当の実施を決定し、1株当たり105円とさせていただきますこととしました。

通期の見通しに関して

2026年3月期の連結業績は、売上高2,120億円、営業利益185億円、経常利益165億円、親会社株主に帰属する当期純利益189億円を予想しております。また、期末配当につきまちは1株当たり140円、中間配当と合わせ年間配当金を1株当たり245円と見込んでおります。なお第3四半期以降の前提条件は、対米ドル換算率は145.00円、燃料油価格につきまちは平均消費価格(全油種)をトン当たり468ドルとしております。

中期経営計画に関して

2024年度~2027年度を対象期間とする中期経営計画『FORWARD 2030 II』では、2050年カーボンニュートラル実現に向けた環境ロードマップに沿ってGHG削減目標を設定しており、メタノール二元燃料船やバイオ燃料の導入などにより達成を目指しています。事業戦略としては、企業価値向上と次世代に向けた脱炭素を主眼に「新規成長事業領域の拡大」と「既存中核事業領域の深化」を掲げ進めています。

事業戦略の柱の一つは次世代燃料船への投資となります。メタノール二元燃料船の建造契約を複数隻締結し、2027年度以降順次竣工予定です。グリーンメタノールを燃料に使用することで、従来の重油比80%超の温室効果ガス(GHG)排出量削減効果が見込まれます。一方で、既存船の対応としては環境デバイスの設置を進めています。かねてより計画していた40万トン型鉱石船「NSU TUBARAO」へのローターセイル(風力補助推進装置)および軸発電機の設置は10月に完了し、約6%~12%の燃料消費量とGHG排出量削減が見込まれています。その他所有船では高効率プロペラへの換装、摩擦を低下させる高性能船底塗料の採用などを進めており、今後の検証を経て他船への展開を検討いたします。また、将来的なアンモニア輸送の需要増加を見据え、アンモニアを積載可能なLPG二元燃料VLGCの建造契約も締結し、2027年度の竣工を予定しています。

事業戦略を支える4つの取り組みとして「人的資本戦略」「サステナブル SHIPPING 戦略」「ガバナンス強化」「DX戦略」を掲げています。特に当社グループ事業において安全・安定運航は最重要課題と位置づけており、死亡事故ゼロを継続しています。優秀な船員の採用・育成強化に取り組み、設備面では船内WEB環境の整備、ホールド(船倉)クリーニングロボットなど、船員の安全・作業効率・Well-being向上につながる新しい技術や設備の検証・導入を進めています。DX推進に関しては基幹システムの刷新を視野に入れた部門横断の基幹システムプロジェクトの検討が加速しています。各部門が連携してDXに取り組むことで、既存業務のマニュアル化を通じたノウハウの共有など副次的効果も発現しています。

中期経営計画最終年度となる2027年度の財務目標は営業利益200億円、ROE10%、ネットD/Eレシオ1.0倍以下を掲げています。バランスシートの健全性に配慮しつつ将来事業への投資を進めることで、引き続き市況に左右されにくい安定収益基盤を拡大し、財務目標の達成、さらなる企業価値向上に向けて尽力してまいります。

事業別の概況

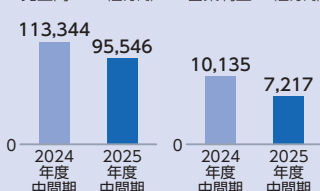
Operating Results

外航海運事業

■ 売上高

955億46百万円
(前年同期比 15.7%減)

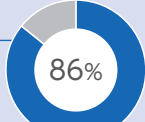
● 売上高 (百万円) ● 営業利益 (百万円)



■ 営業利益

72億17百万円
(前年同期比 28.8%減)

売上高構成比

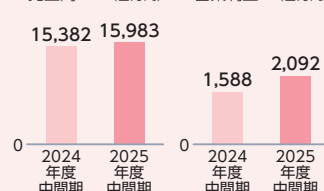


内航海運事業

■ 売上高

159億83百万円
(前年同期比 3.9%増)

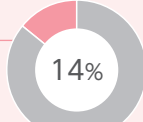
● 売上高 (百万円) ● 営業利益 (百万円)



■ 営業利益

20億92百万円
(前年同期比 31.7%増)

売上高構成比



連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

中間連結損益計算書（要旨）（中間連結会計期間）

科 目	(単位：百万円)	
	前中間期 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間期 2025年4月1日から 2025年9月30日まで
売上高	128,723	111,529
売上原価	113,219	98,044
売上総利益	15,504	13,484
一般管理費	3,798	4,244
営業利益	11,706	9,240
営業外収益	228	302
営業外費用	1,829	1,059
経常利益	10,105	8,483
特別利益	827	4,764
税金等調整前中間純利益	10,932	13,247
法人税等	1,779	2,200
中間純利益	9,153	11,047
親会社株主に帰属する中間純利益	9,153	11,047

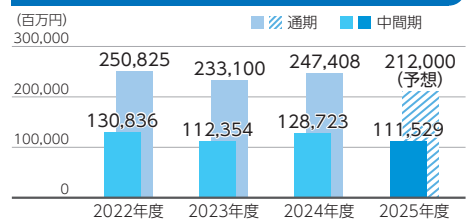
中間連結貸借対照表（要旨）

科 目	(単位：百万円)	
	前期末 2025年3月31日現在	当中間期末 2025年9月30日現在
資産の部		
流動資産	116,172	123,029
固定資産	171,777	165,794
資産合計	287,948	288,822
負債の部		
流動負債	44,820	47,829
固定負債	80,390	69,175
負債合計	125,210	117,004
純資産の部		
株主資本	160,009	168,110
その他の 包括利益累計額	2,729	3,707
純資産合計	162,738	171,818
負債純資産合計	287,948	288,822

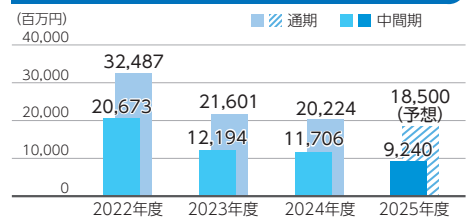
中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

科 目	(単位：百万円)	
	前中間期 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間期 2025年4月1日から 2025年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	19,561	21,130
投資活動による キャッシュ・フロー	△8,149	1,552
財務活動による キャッシュ・フロー	△9,710	△10,917
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△350	△8
現金及び現金 同等物の増減額	1,352	11,758
現金及び現金 同等物の期首残高	47,069	55,784
現金及び現金同等物の 中間期末残高	48,421	67,542

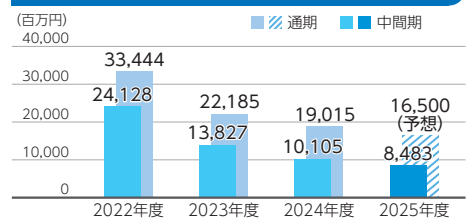
売上高



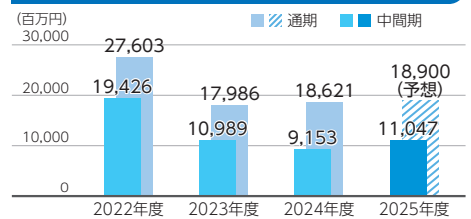
営業利益



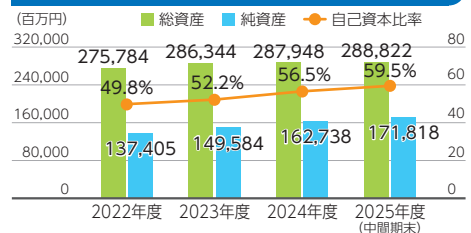
経常利益



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益



総資産・純資産・自己資本比率



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	フリーダイヤル0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度 (書面交付請求)についてのお問合せ先	フリーダイヤル0120-524-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
公告の方法	電子公告 https://www.nsuship.co.jp/ ただし、電子公告を行うことができない 事故その他のやむを得ない事由が発生した 場合は、日本経済新聞に掲載します。

ホームページ

<https://www.nsuship.co.jp/ja/index.html>

ホームページではIR情報をはじめとしたさまざまな情報をタイムリーに発信しております。



統合報告書 NS UNITED REPORT

https://www.nsuship.co.jp/ja/ir/library/nsu_reports.html

本報告書は、NSユニテッド海運グループが海上運送事業を遂行するに当たり、企業としての利益を求めめるだけでなく、ESGへの取り組みをはじめ、社会的責任をどのように果たしているかについて、すべてのステークホルダーの皆さまを対象に、財務・非財務情報の両面から紹介しております。

